

こたえ

「は」「を」「へ」をつかおう

基礎①

1

ただしい ほうを ○で かこもう。

(1) わたし (は・わ) いちねんせいで
す。

(2) ぼく (わ・は) いぬが すきです。

(3) ほん (お・を) よみます。

(4) みず (を・お) のみます。

(5) がっこう (へ・え) いきます。

(6) こうえん (え・へ) いきます。

2

□に「は」「を」「へ」の
どれかを かこう。

(1) ねこ は さかな を たべます。

(2) あした は うみ へ いきます。

(3) いもうと は え を かきます。

(4) ともだち は えき へ いきます。

おうちの方へ

- 「は・を・へ」は、ことばとことばをつなぐときだけ「わ・お・え」と読みます。「わたし」「おに」「えき」など、ことばの中の音は「わ・お・え」で書きます。
- ② (3) の「え (絵)」はことばそのものなので「え」、そのあとは「を」です。(4) の「えき」も、ことばの中の音なので「え」のままです。